

(要旨)

## 定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和3年度	回 数	第1回
日 時	令和3年4月13日	午前9時30分～11時35分	
場 所	第2委員会室(本庁舎6階)		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 村木教育長 南部議会事務局長 平岡経営政策部長 原田経営改革・情報化担当部長 荒井総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 河村防災安全部長 大西環境資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 山下都市計画担当部長 田中教育部長  欠席者:野口会計管理者		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1)令和3年3月定例会を振り返って (2)令和3年度経営方針について (3)部課別課題ヒアリングの実施について (4)目標管理制度の実施について 3. 報告事項 (1)新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う留意事項について (2)職員定数の要望調査について (3)令和3年度人事評価の実施について (4)東村山市表彰条例に基づく市民表彰・自治表彰・特別自治功労表彰式 被表彰者の決定及び、令和3年市民功労表彰式の開催について (5)市議会6月定例会提出予定案件・所信表明事項及び原稿提出について (6)管理職緊急連絡網について 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		



## 1. 開会(市長あいさつ)

おはようございます。定例的な経営会議としては、本年度初めてとなるので、多少長くなるかもしれない。新年度がスタートして、東京 23 区、多摩地区 6 市では、昨日からまん延防止等重点措置が出されており、引き続きウィズコロナの中で業務を推進しなければならないので、今後のワクチン接種等のことも踏まえ、まずもう一度職場で感染を拡大しないように各部徹底をお願いしたい。

昨年来、手探りで続けてきたが、一定の機材も整っているのでテレワーク等をぜひ積極的に活用して、分散勤務をお願いしたい。コロナ禍も一つの契機、好機として捉え、働き方改革を一步でも二歩でも進めていただきたい。あわせて、それぞれの職場でできるだけ市民、あるいは事業所さんからの申請書類等については、極力オンラインに切り替える、ペーパーベースでも郵送に切り替えるなどして、原則的に対面の機会を極力減らすということを念頭に置きながら、各部各課でデジタル化の対応についても積極にご検討をいただき、部別課題ヒアリングで、お示しいただきたい。既にシステム化されているところもあるが、申請書類等の提出を紙ベースでいただいて手入力するという形式がほとんどだと思う。法令上の縛りもあろうかと思うが、今後は極力ご自宅や市役所に来なくても申請ができて、それを受け付けて手続きを進めるというような形が感染のリスクを下げるとともに、業務効率を上げていくことにもなるので、このコロナ禍を変革の好機として、何とか生産性を上げることに繋げるチャンスにして欲しい。

後ほどの協議事項であるが、今回経営政策部からの提案で、これまで年度当初に予算執行等に関わる通達を出していたものを、今回から予算執行にかかる事柄のみならず全体的な経営方針として、市長名で示達、副市長名で依命通達をさせていただく形式に改めることにした。これを踏まえて、ぜひ部課別課題ヒアリングに臨んでいただきたい。私の経営方針ということで、標語を、「Future、Fast、Fun の 3 F で笑顔繋がる東村山への活路を開こう」とさせていただいた。

どうしてもコロナという大きな問題が目の前にあり、目先のことに追われがちだけれども、第 5 次総合計画のスタートを迎え、今後 10 年見通すというのはなかなか難しいが、まずは前期 5 ヶ年の間にどういうことをやる必要があるかよくお考えいただいて、ポストコロナ時代を見据えた未来志向、future で、ぜひ取り組んでいただきたいと思う。

それとともに、変化が目まぐるしい時代なので、我々自身もスピード感を持っていかなければならない。速度が非常に問題になる、素早く行うということで、Fast とした。特に、施設の再編等の課題については、多くの市民や議会と意見を交わしながら前に進まなければならない案件が数多くある。多様なステークホルダーの合意を得ていくことが大きなポイントになるが、喫緊の課題もあり、時間を短縮して丁寧に進めながらも、きちんと答えを出して、前に一步でも二歩でも進めていく、ということが求められるので、一定の速度感を持って進めていただきたい。

最後の Fun というのは、楽しくということはあまり仕事でないと思われる向きも多少はあると思うが、先週の新人研修の時、経験者の職員数名に「前職と比べて東村山市役所入って仕事してどう？」という質問を率直にぶつけてみた。そのときある職員が「前職に比べると非常に楽しい、楽しく仕事ができている」と非常に嬉しいことを言ってくれた。やはり、いい仕事をし

ていくということは、市民の皆さんや事業者の方に協力をいただき、多くの関係者を巻き込んでいく必要があるが、やっぱり何か楽しそうだし、面白そうだなという感じで、その主体となる人が仕事をしていないと、多くの人の共感を得たり、協力をいただいたりするということは難しいと思っている。例えば、近年よく見られるシビックテックでは、インターネット上で、一定のプログラムを市民のボランティアに協力してもらうことでプログラムを公開したり、あるいはインターネットのサイトを作ったりということが、様々なところで行われて実績が上がっている。一番有名なところだと昨年注目された台湾のマスクマップがある。世界中のシビックテック、シビックハッカーという言い方もあるようだが、そういう人たちが何か楽しそうだし、公益に貢献できるなら、ぜひ協力しようということで、技術を持っている人が無償で協力して、あっという間に作り上げた。これに近いもので、東京都のコロナのサイトの例もあって、これからいろんな局面で、今までのいわゆる協働とか連携という枠にとどまらないようなことが、ポストコロナ時代、ウィズコロナ時代ではどんどん起きてくるだろうし、起こしていかないと、なかなか手が回らなくなってくるのではないかと思う。そういう意味では多くの人が自発的に参加をしていただいて、継続していくためには、その仕事や業務、事業そのものが、やっぱり楽しくなければならぬ。楽しく仕事ができるように管理職の皆さんには、心配りをしていただいて、まさに仕事の上でのたのしみやまの実践をしていくことが、これからの笑顔つながる東村山への活路を開くことに繋がると考え、今回の表題にさせていただいた。

内容については5項目挙げており、これを踏まえて今年度の各部の部課別課題ヒアリングに臨んでいただければと思う。毎年申し上げているが、部長が各課の課題を把握して、市全体の方向性を的確に捉えながら、ご自身の思いを込めて部の目標を設定し、様々な機会を捉えて、部の一人一人の職員に目標を浸透させて、それを我が事として捉えていただく。やはりそうでないと広く市民の方に様々な課題を共有して、我が事として市民の皆さんに自発的にまちづくりに参加していただくというのも難しいわけで、我々自身がしっかり市の目標、部の目標、課の目標を共有しながら、自分の仕事と関連付け、今年1年、このコロナ禍の中、大変な状況だけれども、笑顔つながる東村山を目指し、一緒に歩んでいければと思っている。そういう意味で、部長の皆さんのリーダーシップ、マネジメント力に大いに期待をしているので、よろしく願います。

異動についてだが、今日、OJTの研修をやってきた。新入職員については研修対応など、苦労もあるかと思うが、退職者がいれば新人さんも入れていかないと繋がっていかないわけで、大事な人材なので、各部長さんには、ぜひよく観察していただいて、適宜適切にご指導いただきたいと思う。異動の時期は、精神的にストレスを抱えやすい時期でもあるので、職員のパーソナリティの把握に努めながら、1人1人の職員が元気いっぱい今年度も仕事ができるように、ぜひご注意をお願いしたいとともに、異動に伴う引継ぎが円滑に行われているのかも、ぜひご確認をいただきたい。今年度の部別課題ヒアリングの実施については後ほど報告がある通りで、ぜひこの趣旨に沿って部別課題ヒアリングに臨んでいただき、只今申し上げたようなことについてぜひ職員を督励していただくようお願いして、私からの挨拶にさせていただきたいと思う。本年度もよろしく願います。

## 2. 協議事項

### (1) 令和3年3月定例会を振り返って

- ・令和3年3月定例会を振り返って、各部の所感や課題を共有した。

### (2) 令和3年度経営方針について

- ・令和3年度は、総合計画、行革大綱をはじめ、多くの計画がスタートするだけでなく、業務のデジタル化や施設再生の推進など、これまで以上に具体的かつスピーディに検討を進める必要があること、ワクチン接種などのコロナ対応でも遺漏のない対応が求められていることを踏まえ、市長から重点課題について職員に向け通知する。

### (3) 部課別課題ヒアリングの実施について

- ・経営方針を受けての各部の課題について、理事者への説明、意見交換を含めてのヒアリングを実施するので、協力をお願いします。

### (4) 目標管理制度の実施について

- ・例年通り、目標管理を実施する。今回は、3月に公共施設再生計画が改定されたことに伴い、この内容についても進捗の管理を実施していく。

## 3. 報告事項

### (1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う留意事項について

- ・まん延防止等重点措置が都内でも適用されている。引き続き感染予防に十分留意し、在宅勤務制度、時差勤務制度なども積極的に使っていくこととする。

### (2) 職員定数の要望調査について

- ・今後の定数水準の検証などのため、各所管の職員定数について要望調査を実施する。

### (3) 令和3年度人事評価の実施について

- ・令和3年度の人事評価について例年通り実施する。組織の目標設定方針などに照らし、確認をお願いしたい。人材育成の側面もあるので、面談の場の活用をお願いします。

### (4) 東村山市表彰条例に基づく市民表彰・自治表彰・特別自治功労表彰式

#### 被表彰者の決定及び、令和3年市民功労表彰式の開催について

- ・昨年と同様、受賞者のほかは、感染症拡大防止のため、被表彰者及び来賓のみの出席とする。

(5) 市議会6月定例会提出予定案件・所信表明事項及び原稿提出について

- ・ 庁内メール等で依頼するので、該当所管に対応をお願いします。

(6) 管理職緊急連絡網について

- ・ 例年通り、緊急連絡のため携帯番号とメールアドレスの更新の対応をお願いします。

#### 4. その他

・政策行動会議運営の効率化等について

会議資料作成や共有の効率化として、ひな形設定などから試行するので協力をお願いします。

・消防訓練等日程について

4月24日土曜日に、2年ぶりに行う。総合水防訓練についても2年ぶりとなるが、5月に予定しているので、協力をお願いします。

・みどりの祭典について

例年開催している春のみどりの祭典について、本年度もコロナ禍の状況を鑑みて中止とした。

・菖蒲まつりについて

開催の可否等について検討している。

・聖火リレーについて

7月13日の実施にあたり、各職場に応援を依頼する予定としている。

#### 5. 閉会